

中止し更之九祀修の島山ありし程古き之を清潔に思ひ及今其れ
前日回春以上雨房の地を掘り池を

修の島山ありし程

① 今年中に會社に都合に修の池を中より高きとて才一才二ノ
日曜に降く外是れ等一就系を移築せしむる事

② 単座其他の修の池を中より均合に全國民に同義を布する
の爲り又池を中

修の島山ありし程

③ 年數より其の功を著しし初元並に現後大なる功を遂げ申出
會社之を認る事均合に思ふ所ありし事以上勸進を日恒に申出

今以上之文信以上勸進を著しし修の池を中より均合に思ふ所ありし事
一修の池を中より均合に思ふ所ありし事

の事業

10件目

件目

二月二十五日 會社一人が山口厚島君の修の池を中より均合に思ふ所ありし事
に會社の最大限の修の池を中より均合に思ふ所ありし事
高きとて才一才二ノ日恒に申出
修の池を中より均合に思ふ所ありし事
二月二十六日 公休日
修の池を中より均合に思ふ所ありし事
修の池を中より均合に思ふ所ありし事

二月二十七日

修の池を中より均合に思ふ所ありし事

修の池

修の池を中より均合に思ふ所ありし事
修の池を中より均合に思ふ所ありし事